



SANUMA

VOL46

# 週報

佐沼ロータリークラブ



例会場 サンシャインプラザ21 ☎22-8988  
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
事務所 サンシャインプラザ21 ☎22-8988

(2009~2010年度)

会長 二階堂 學  
幹事 菅原 文之  
会報 氏家 良典 秀 義 弥子  
小竹 秀敏 富士原 裕

## 第2252回例会 2010. 4. 22 No.37

### 本日の出席率

- ・本日の出席率 100%
- ・前回確定出席率 84%

### ニコニコボックス

- ・二階堂學会長 佐藤幸一会員のスピーチにご期待しています。先週のお花見例会大変ご苦勞様でした。
- ・佐藤幸一会員 今日のスピーチにお付き合い下さいますように。
- ・飯塚仁哉会員 中田町切つてのジェントルマン(銭取るマン)、各団体の長である顔役である佐藤幸一会員のスピーチ、多に期待して。
- ・伊藤俊郎会員 佐藤幸一会員のスピーチにご期待申し上げます。森田一史会員、今日から本番です。ロータリーライフに力を注いで下さい。
- ・菅原文之の会員以下、佐藤幸一会員のスピーチ、楽しみに期待しています。

鈴木彦太会員 布施孝之会員 村上武彦会員  
佐々木崇会員 阿部泰彦会員 山田直志会員  
菅野幸一郎会員 佐竹孝行会員 阿部賢悟会員  
佐藤静市会員 遠藤光則会員 佐々木源悦会員  
岩淵正彦会員 熊谷敏明会員 高橋利光会員  
小泉洋会員 二階堂敏雄会員 富士原裕子会員  
佐々木一寛会員 武川毅会員 森田一史会員  
以上、ありがとうございました。

### 会長要件 二階堂學会長

アイランドの火山噴火の影響がまだ続いているようです。飛行機、鉄道、高速道路まで影響が出ています。荷物の運搬が大分滞っている状況にあります。地区大会に続き、先週はお花見例会ということで、会員の皆様、親睦活動委員会の皆様、大変ご苦勞様でした。

青少年交換(短期)の受け入れが、6月9日~12日の3泊4日に決まりました。6月20日~23日に開催されますモンリオール国際大会の前に行うことになりました。特に青少年交換に係わる新世代委員会、国際奉仕委員会、又、親睦活動委員会の皆様にお手伝いをいただくことになるとと思いますので、よろしくお祈りします。

5月16日(日)に、第5分区登米・栗原ゾーンの親睦ゴルフコンペを「みちのく古都カントリークラブ」で開催することになりましたので、ご参加の方、よろしくお祈りします。

高橋義文さんが再入会ということで、5月6日の例会より出席されますのでご報告致します。

4月は、雑誌月間です。私は、以前よりもロータリーの友を読むようになりました。改めて読んでみますと良い記事が載っております。何かとせわしい毎日ですが、手元にある「中村久子の生涯」という本を読みました。18年位前に買った本であります、この中村久子のことを話してみたいと思います。

久子は、明治30年(1897年)豊職の釜鳴栄太郎と母あやの長女として生まれる。2歳の時、突発性の脱疽のため、両手両足を切断。それから苦勞の連続が始まる訳ですが、7歳の時に父栄太郎が急性脳膜炎で39歳でこの世を去る。母あやは、久子を厳しく躾け、15歳の頃には裁縫、編物など何でも出来るようになったが、自分の髪を結うこと、帯をしめることが出来なかった。母の死後大正10年25歳で中谷雄三と結婚、長女美智子を出産、大正12年に夫、中谷が死亡。その後、何度か結婚するも夫が病死。37歳の時に中村敏雄と結婚、中村姓になる。この様な人生を歩むのですが、昭和12年頃にヘレンケラーと会い、昭和23年にヘレンケラーと2度目の会見、その間も、見世物芸人に復帰し興業をしていた。その興業を昭和17年

にやめ、自分の生涯等を書く執筆活動をする。これが非常に注目を浴びるようになる。昭和40年(1965年)69歳の時、悲母観世音菩薩像を建立する。自分の生きて来た状況から、気持がそれに表れたということだと思います。その後、岐阜の高山で72歳の生涯を終える。

とても感銘深い本で、私は2回読みました。読むたびに感銘を受けます。

### 幹事報告 菅原文之の幹事

- ・ロータリーの翼受け入れの件  
14名のメンバーが来日しますが、佐沼RCは、女子2名男子1名計3名の受け入れとなりました。短期青少年交換プログラムですので、関係委員会で連携をとって進めていきたいと思ひます。ご協力の程お願いします。
- ・地区協議会(5月23日)への出席をお願いします。
- ・ガバナー事務所より  
ロータリーレートのお知らせ  
5月1日から 1ドル=92円
- ・プログラム委員会(伊藤俊郎委員長)  
プログラムの変更のお知らせ  
5/13(木)のスピーチ 山田正会員→武川毅会員  
5/20(木)のスピーチ 武川毅会員→山田正会員

### 今週のスピーチ

「石灰産業・環境への取組み」 佐藤幸一会員  
我々業界は、経団連の中の一員で、34団体が経団連の環境自主行動計画の中で、色々と環境対策をやっております。石灰業界は、34業種の中で排出量が多いのは大体10番目です。一番多いのが鉄鋼業界、その次がセメント業界という順位になっています。

我々の業界でCO2を排出するというのは宿命です。CO2を出す場合には、エネルギー起源とプロセス起源があります。エネルギー起源というのは、石灰石を焼くために燃料として油を使いますので、そのために、CO2をかなり出します。プロセス起源というのは、石灰石(CaCO3)に熱を加えるとCO2が抜けます。抜けることによって生石灰(CaO)という製品が出来、それに水を加えると消石灰(Ca(OH)2)が出来ます。生石灰を焼く時点で、石灰1トン作るのに約750位のCO2を出します。エネルギー起源が約300ですので、1トンの石灰を作るのに1トン以上のCO2を排出しているというような、地球温暖化対策に反するような業界でありますので、その意味では我々としては、少なくともエネルギー起源のCO2の排出量を減らしていきたいという努力はしております。その効果が年々出てきておりますが、大幅に減らすことは難しいと思ひています。京都議定書で決められました、1990年度に対して6%削減を我々業界は2%プラスし8%削減するとしたのですが、たまたま昨年度は不況ということがあり、大幅に排出量が減りました。要するに生産量に比例するというは間違いのないことで、その意味ではCO2の排出量は減っているということです。

その様な石灰を作るためには、どうしてもCO2を排出せざるを得ない業界であるということを理解していただきながら、その逆に、今度は環境に貢献しているという「石灰の環境浄化作用」を話してみたいと思ひます。石灰はいろんな所で使われています。

- ・ごみ焼却炉の大気汚染防止  
登米市のごみ焼却炉でも使っていただいております。亜硫酸ガス、塩素ガス等を石灰で中和して除去するために使っております。ダイオキシンに関しては、直接石灰では反応しないので、それに活性炭などを入れて吸着させるということで、活性炭入りの石灰を使ってもらっています。この様に、ごみ焼却炉に関しては、石灰が排出する煙を浄化しているということで、ご理解していただきたいと思ひます。
- ・工場、火力発電所の大気汚染防止  
工場から出る煙(排気ガス)の浄化を石灰でやっております。大体同じ様なプロセスで中和をしておりますが、特に大量に使っていただいているのは、火力発電所(石炭火力発電所)です。排気ガスには有害な亜硫酸ガスを石灰で中和し、副産物としての石膏で回収すると形でやっております。その石膏は、石膏ボードになったり、セメントの原材料になったりということに使われております。こういったことで他方面で貢献が出来ていると思ひます。

### ・上水道・下水道の浄化

上水道に関しては、やはり、石灰を投入することによって、水の浄化と同時にPHの調整(水質の調整)を行っています。特に、硬水と言われているのがヨーロッパの水ですが、上水道ではかなりの石灰を使って軟水にかえるようなことをやっております。このように硬水から軟水に変えていくところにも消石灰が使われています。中和することによって、水道管のサビを防ぐことが出来ますので、水道にも石灰が役立っています。下水処理関係については、これは、全部の下水処理施設で使っている訳ではありませんが、大きい所では仙台市で使っています。かなり大量に使っておりますが、最近は高分子を使うことによって石灰の使用量が減ってきております。

### ・建設残土のリサイクル

登米市でも建設業者関係の人たちで「登米建設リサイクル協同組合」を作り、国の助成金を使ってリサイクル事業を行うということです。建設残土が出た際に有効利用をしようと、石灰で改良し建設現場で再利用するもので、既にプラントも出来ております。一部稼働しております。この様な役割も石灰にあります。

### ・鳥インフルエンザの防疫・消毒

消石灰がインフルエンザのウィルスを不活性化する役目を持っています。鳥インフルエンザが発生した場合には、発生した県全体の養鶏場を消石灰を使って消毒することになっております。そのため、発生したら一週間以内に全養鶏場に供給するというのが義務づけられております。発生をすみやかに防止することですので、かなり量が必要となります。一社では対応できませんので、同業者と協調して供給するということにしております。